



# YES 通信

〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2024年9月号

## パフォーマンスを上げる秘訣とは？

私の知人に、大濠高校のバスケットボール部のメンタルコーチをなさっている方がいらっしやいます。

彼の話でも印象深かったのが、パフォーマンスを上げる秘訣は、いかに楽しむのか？×いかに学んでいるのか？だという言葉でした。それに加えて、教えようと思えばいくらでも教えることが出来るのだけれど、楽しめるかどうかは本人次第なんだよね〜という言葉でした。

この言葉を聞いてからは、スポーツ選手のインタビューがとても気になるようになったのです。何故かという点、インタビューの際に多くのアスリートが、この楽しむという点と学びや成長に関するコメントをするからなのですよ。

苦しい練習も学びや成長を感じながら楽しく継続できれば、上達するに決まっています。本当に素晴らしい着眼点なのだと感じています。

手前みそな話ではありますが、うちの塾に通っている生徒は、みんなとても楽しく塾に通ってくれています。あとはもっと貪欲に学びや成長にフォーカスできるかがカキだと感じています。これから楽しんでいかなければならぬような成長や学びを実感させているのかを、講師や生徒と共有していきたいと考えています。

その前に、先ずは講師達が仕事を通じてどのような成長や学びがあったのか？どのような喜びや楽しさがあったかをシェアしたのでまとめてみました。

【学べたことや成長につながった事】

- ・生徒に真摯に向き合うことが成績を伸ばす何よりも大切なことだと知れたことです。どの仕事でも、相手のコミュニケーションの上で成り立っているのだから、課題を見つける所から、コミュニケーションをしっかり取ることで、より大きな価値を手に提供出来ることを学びました。

- ・人と話すことが得意ではなかったけれど、相手の表情や仕草などを通じて感情を読み取ることで、よりよいコミュニケーションが取れるようになった。

- ・傾聴の力と価値観を否定しないことです。勉強が苦手だったり様々な性格の生徒と関わる中で、真摯に向き合うコミュニケーションする事で勉強に前向きになる生徒をみれるのが一番のやり甲斐です。

- ・ただ教材通りに教えるのではダメで、どのように教材を活かして教えるのが重要であるということとを学べました。主体的に授業に参加してもらったことが授業の質や理解の向上につながるのではないかと思います。

- ・生徒たちの成長を目の当たりにすることができ、それが私自身の成長につながりました。自分自身は、教えている中に合わせた授業を構築することで

説明力やコミュニケーション能力が成長しました。  
・このようにしたり相手に伝わりやすいか常に考えて伝えられるようになったことと、大人数の前で長く喋り続けられるようになったことです。

【喜べたことや楽しかったこと】

- ・「苦手だったけど解るようになった」と言ってくれた時や、楽しそうに話しかけてくれる時です。
- ・初歩の初歩の問題を生徒が解けるようになったことです！めっちゃ嬉しかったです！

- ・小中学生や他の先生方など様々な年代の人と話す事、生徒に解説して分かってもらえた時です。

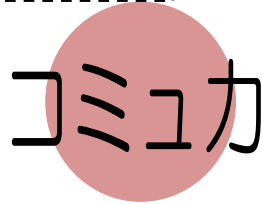
- ・思春期の話を聞いて懐かしい気持ちになれる
- ・生徒が心を開いて色々な話をしてくれるようになったことです。始めは生徒との高い壁を感じていましたが、徐々に壁が低くなっていき、近すぎず遠すぎないちょうど良い距離感になれています。

- ・保護者の方や生徒に感謝の言葉をもらえた時は本当に嬉しいと感じます！

- ・生徒と一緒に自分も成長を感じられる点です。生徒と二人三脚で頑張るからこそ、担当の生徒の成績が上がったときは、自分のことのように嬉しい思いになります。(以下まとめ)

こんなに前向きに仕事に取り組んでくれるスタッフには感謝しかありません。生徒達にも塾に来てどのような学びがあるのか、楽しめることや喜びはなんなのか？これからも問いかけていきたいと考えていますので、みなさんご協力をお願いいたします。

# やる気相談室



## 「コミュニケーションを上げる」ジョハリの窓！

いよいよ来月から面接特訓講座を始めることになりました。その際に一番重要視しているポイントは何といってもコミュニケーション能力の向上です。

私は塾を開業する前はほんともっとの経営母体として、一人でもっとのマン指導には限界がありました。また、直前での対応だったので面接テクニックに偏っていたことを反省して、今回は講座形式にてコミュニケーション能力の向上という根本から取り扱っていくことを考えています。

「コミュニケーションを上げる上で最も重要な事は自己理解だと考えています。大学生達も就活前には、自己理解には相当苦労して取り組んでいます。自己理解にとって大切な考えが「ジョハリの窓」視点です。ジョハリの窓は下の図のように、縦軸に他者が知っているか知らないか？横軸に自分が知っているか知らないかを表すことで、4つの窓に分類するのである。他者も自分も知っている窓を「開かれた窓」、他者は知っているが自分

である(襟)プレナスで人事の責任者として仕事をしていました。そこでコミュニケーションの大切さを痛感し、そのことがきっかけでこの業界で働くことになったのです。

「開かれた窓」、他者は知っているが自分

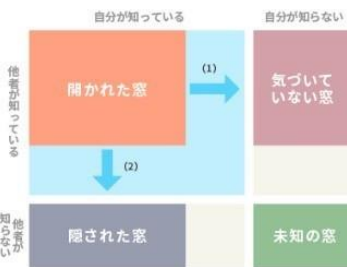
「ジョハリの窓」(心の4つの窓)とは？

対人関係において、自分の行動や心構え、考え方について、理解するための手がかりとなる考え方  
 考案者のジョセフ・ラフトとハリー・インガムの2人の名前をとって「ジョハリの窓」ともいわれている



開かれた窓を大きくするには？

お互いが「開かれた窓」でかわるときは自由であり、緊張しない理想的な関係であるといえる  
 開かれた窓を大きくするためには (1) フィードバック、(2) 自己開示が必要である



### 書籍紹介 奇跡のホテル 二枝たかはる 著

この本は、グレートモーニングと言う奇跡の快眠をお約束しているホテルを経営している会社の成長物語と、その会社の経営者である二枝氏の経営哲学が書かれています。二枝氏を知ったきっかけは、塾のバイト生が二枝氏の会社に就職したことがきっかけでした。その会社はセレクトショップの先駆け的な「アニーのお気に入り」というお店の経営を始め岩盤浴等を手掛け、さらに岩盤浴のセラミック技術を活かして遠赤外線を駆使した環境にも体にも良い空調設備の開発に至りました。その後、ホテル業に挑んで行くのです。

はたから見たらどんな関連性があるの？ってなる訳なのですが、その秘密を知りたい方や快眠を追求なさっていらっしゃる方には是非読んで欲しい本です。全く空調の音がしない、空調の風にも悩まされない素晴らしい快眠が体験出来るホテルに興味は湧くこと必至です。

私が宿泊した際に驚いたのは、無料で提供される玄米おにぎりは味もさることながら、おにぎりの入っていた竹製の弁当箱がなんと良く出来ていて、5年経っても健在で未だに山登りやピクニックの際には活躍しています。徹底した環境、健康への配慮だけでなく本物へのこだわりには頭が下がります。今はまだ全国に14店しかありませんがこれからは140店作っていくそうなのでみなさんお楽しみに(´^`)/